

## みんなのおすすめ!



ノートやみんなの声に書いてもらった中で、YA世代の人におすすめ本を一部紹介します!

これからもおすすめの本があったらぜひ教えてくださいね!



『ジャック・デロシュの日記 隠されたホロコースト』  
ジャン・モラ / 著 (岩崎書店)

児童文学や、絵本の出版社なのに、こんな恐ろしい本を出しちゃって、いいのかなあ・・・シュリンクの「朗読者」も、共通したテーマの本ですが、あちらは主人公が「気づかなかった」ことが、ほんの少し救いになっていたのに、この本では、「気づいて」さらに「断罪」してしまう。“主人公のエマを過食症にする必要性”は、この潔癖さを裏付ける意図だったか、と最後に納得。が、エマの思考が理路整然としすぎているのには終始、違和感があった。男性の作者による「女心」の読みまちがい、であればまだ良いが、「日記」を書いたジャック・デロシュの頭脳、が、エマに受け継がれていることを暗示しているとするれば、それはもうホラーでしかなく。子供が読んでしまってもいいのかなあ?という結論へ。



『カラフル』 森絵都 / 著 (講談社)

私のオススメの本はYAコーナーに置いてある「森 絵都」さんのカラフルです。  
死んだ男の子が生き返る! ?というとてもドキドキする話です。

『図書館戦争』 有川浩 / 著 (アスキーメディアワークス)

私のおすすめ本は・・・有川浩さんの「図書館戦争」です。現実の図書館にはない、読んでいる人に刺激♥を与える作品です。主人公の恋についても少しえがかれていてドキドキ、ハラハラします! ぜひ読んでみてください。(さくら)

星新一さんの作品

星新一さんの本が好きです! 一章一章が短い所や、特ちょう的な絵がおもしろいです。本の世界なので何でもあり~!! と実さいにありそうでないようなお話がおもしろくて好きです!

『ゴールドンドリーム 果てしなき砂漠をこえて』/ロイド・アリグザンダー  
(評論社)

新ちやく図書(2014年8月時点)の中にあつた『ゴールドンドリーム 果てしなき砂漠をこえて』をよみました! ちょっとよんでみるとすぐに本の世界に入ってしまった  
ぜひみなさんも読んでみて!

怪盗ルパンシリーズ/モーリス・ルブラン (岩波書店)

私は、ルパンの本が大好きです!  
いつも意外な展開で終わるのでわくわくしながら読んでいます!

